

## ISO/IEC 27001審査登録の流れ

### お問い合わせ・見積り

当センターの見積依頼書に必要事項をご記入いただき、お見積りをいたします。

### 申請書類の提出・契約

当センターからお渡しする申請書に必要事項をご記入の上申請いただき、契約を締結いたします。

### 審査関係資料の提出

審査に必要な資料を提出していただきます。

### 第1段階審査

情報セキュリティ方針の策定、文書化、リスクアセスメント等  
情報セキュリティマネジメントシステムの確立状況を中心に審査いたします。

### 第2段階審査

情報セキュリティマネジメントシステムの運用状況を中心に  
審査いたします。

### 登録(認証)

審査結果の判定を基に、ISO/IEC 27001への適合性が認められた場合、登録証を発行いたします。

### 維持審査・更新審査

登録後において、情報セキュリティマネジメントシステムが引き続き、ISO/IEC 27001に適合していることを確認するため、原則年1回の維持審査及び登録有効期間(3年)満了前の更新審査を行います。



お問い合わせは



一般電気通信端末機器審査協会  
ISMS審査登録センター



〒107-0051 東京都港区元赤坂1-1-5 富士陰ビル5階  
TEL:03-5786-4320  
FAX:03-5786-4311  
E-Mail:isms@jate.or.jp  
ホームページ: <http://www.jate.or.jp>

(2017.7)

# ISO/IEC 27001

## 情報セキュリティマネジメントシステム 審査登録のご案内



# ISMS

ISMS : Information Security Management System



一般電気通信端末機器審査協会  
ISMS審査登録センター

## ISMS審査登録センターについて

(一財)電気通信端末機器審査協会 (JATE)は、電気通信事業法に基づき、公正・中立な観点から通信ネットワークに接続する端末機器の技術基準への適合性に関する審査業務を行っています。

この業務で培った実績をもとに、ISMS 審査登録センターでは、国際規格 ISO/IEC 27001 (JIS Q 27001) に基づく情報セキュリティマネジメントシステム (Information Security Management System: 以下 ISMS という) の審査登録業務を行っています。

当センターでは、お客様に規格の本質を理解していただける審査を、またセキュリティ技術とマネジメントシステムのバランスのとれた、お客様の情報セキュリティの維持・改善につながる丁寧な審査を心がけています。

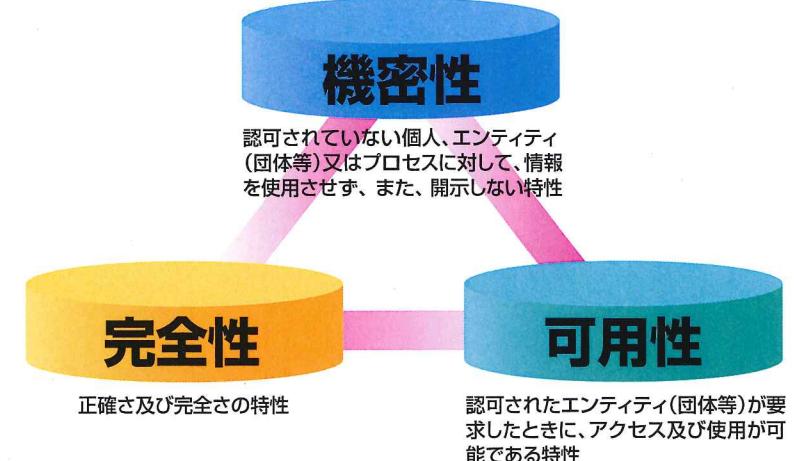
## ISMSとは

情報化社会において、ハードウェア・ソフトウェアのトラブル、インターネット上の Web サイトの改ざん、情報の漏洩等、情報セキュリティに関するさまざまな問題が発生しています。

これまでシステムの故障等に備えた技術的な対策が多く実施されてきていますが、セキュリティ対策を確実に行うためには、技術的な対策だけでなく、人的・物理的な要素や運用面を含めた総合的なセキュリティ対策を実施することが重要となります。これらを適切かつ効果的に管理するためのマネジメントシステムが “ISMS” です。

ISMS は、企業(組織)が保護すべき情報について、情報セキュリティの 3 要素(機密性、完全性、可用性)をバランスよく維持し改善できるよう、自らのリスクアセスメントにより必要なセキュリティレベルを決め、プランを持ち、資源を配分し、企業(組織)のマネジメントとしてシステムを運用することをいいます。

### 情報セキュリティの3要素



## ISMS適合性評価制度とは

ISMS 適合性評価制度は、わが国の情報セキュリティ全体の向上に貢献するとともに、諸外国からも信頼を得られる情報セキュリティを達成し、維持することを目的とした国際的に整合性のとれた情報セキュリティマネジメントに対する第三者認証制度です。

審査登録を希望する企業(組織)の ISMS が適用規格(ISO/IEC 27001)の要求事項に適合しているかを認証機関が審査し、適合していればその企業(組織)を登録・公表する制度です。

JATE ISMS 審査登録センターは、この制度における認証機関として認定を受けています。



## ISMS登録のメリット

ISMS を構築・運用し、認証を取得することにより、

- ・セキュリティ意識の向上が図れます。
- ・信頼性の向上と競争力の強化が図れます。
- ・事業運営の効率性、安全性の向上が期待できます。

### セキュリティ意識の向上

ISMS を構築し運用することにより、技術面だけでなく、運用・管理面を含めた総合的なセキュリティ対策の実現が可能になるとともに、企業(組織)内におけるセキュリティ意識の向上が図れます。

### 信頼性の向上と競争力の強化

認証を取得することにより、第三者から情報セキュリティの適切な管理体制を認められたことが対外的にアピールでき、お客様の信頼感向上につながるとともに、企業(組織)の競争力の強化が図れます。

### 事業運営の効率性、安全性の向上

ISMS の構築・運用に伴う、情報資産およびそのリスクの体系的な管理により、事業運営の効率性、安全性の向上、さらには内部統制の強化が期待できます。